



【#GFSI ニュース】日本語版一次産品向けグローバルマーケットプログラム第2版公開のご案内

2019年11月12日

グローバルマーケットプログラムは、食のサプライチェーン全体の食品安全向上に取り組むGFSIにより開発された食品企業向けの食品安全マネジメントシステムプログラムです。段階的な取り組みにより、GFSI承認スキーム取得が可能なレベルの食品安全マネジメントシステム構築を目指しています。

この度、2018年に公開された一次産品向けグローバルマーケットプログラム第2版を和訳し、新しくなったGFSIのサイトにて公開しています。

<https://mygfsi.com/wp-content/uploads/2019/09/GFSI-Global-Markets-Primary-Toolkit-JP-2.zip>

一次産品向けグローバルマーケットプログラム第2版は、果物、野菜、穀類、豆類および食用真菌類の生産、収穫および包装に関する食品安全の要求事項に対応するように設計されています。またユーザー向けガイダンスでは、生産者が理解できる言葉で、チェックリストの要求事項を説明し、チェックリストに基づき生産者が何をしなければならないのかを示しています。

日本語版一次産品向けグローバルマーケットプログラム第2版公開にあたり、その和訳に尽力されたGFSIジャパンローカルグループ・一次農産品WGを代表して(株)伊藤園の渡邊様、ハラダ製茶(株)の田實様からコメントを頂きました。

〈GFSI 日本ローカル・グローバル一次農産品WG〉

〈渡邊様〉

一次農産品WGのタスクとして一次産品向けグローバルマーケットプログラム第2版の和訳に取り掛かり約1年半、ようやくリリースすることができました。中心となって進めてきたハラダ製茶株式会社田實様とメンバーの皆様に改めて感謝申し上げます。農産物の生産、加工、取引に関わる皆様がグローバルマーケットプログラムを活用し食品安全の向上につながることを期待しています。

〈田實様〉

この度、一次農産品WGメンバーの尽力によりグローバルマーケットプログラム第2版の和訳のリリースに至りました。WGでは、和訳のリリースで終わることなく、グローバルマーケットプログラムをよりわかりやすいものに進化させていきたいと考えています。農業従事者の自己点検、購買者による二者監査など、さまざまな場面で広くご利用いただき、ご意見をフィードバックいただければ幸いです。

